



平成 29 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 帝 国 電 機 製 作 所
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 宮 地 國 雄
 (コード番号6333 東証第一部)
 問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 総 務 本 部 長
 中 村 嘉 治
 (TEL : 0791-75-4160)

平成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異 及 び 平 成 30 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 29 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と 本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す。

また、平成 30 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て も、下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 平成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,334	690	738	428	21.04
実績値 (B)	9,351	913	1,001	608	30.02
増減額 (B - A)	17	223	263	179	
増減率 (%)	0.2	32.4	35.7	41.8	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月 期 第 2 四半期)	9,076	744	487	347	17.04

2. 平成 30 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,652	1,839	1,928	1,263	61.95
今回修正予想 (B)	20,333	2,304	2,371	1,527	76.25
増減額 (B - A)	681	465	442	264	
増減率 (%)	3.5	25.3	23.0	20.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月 期)	19,277	1,712	1,774	1,251	61.40

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主力のポンプ事業において、売上高は概ね計画通りに推移いたしました。

一方、利益につきましては、粗利率の改善に加え、為替の影響等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益において、それぞれ当初予想値を上回りました。

なお、通期の連結業績予想値につきましては、国内市場は、引き続き堅調に推移し、海外市場は、中国市場を中心として売上の増加を見込んでいること等から、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ前回発表の予想値を上回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なることがあります。

以上